

がんばっています！

福田興司さん、テニスでがんばっています

本紙二二六号(平成二十四年二月号)でも、シニア東北オープン大会準優勝の記事をご紹介しましたが、今年はシニア全国大会で四位、そして今回の県大会優勝と、ますます精進されています。左は「桐生タイムス」に掲載されたものです。

柳原・福田組がV

県春季ベテランテニス男子75歳以上ダブルス



県春季ベテランテニス大会75歳以上ダブルスで優勝した柳原武夫(左)と福田興司(右)

第16回群馬県春季ベテランテニス大会(硬式テニス)がこのほど、県総合スポーツセ

このほかにも、趣味に、スポーツに、ボランティアに、地域社会に・・・と、ご活躍、頑張っている方がたくさんいると思います。なかなか自ら投稿することに抵抗があるかもしれませんが、遠慮せずにご会員の皆さんにご紹介下さるようお願いいたします。なお、取材方式での掲載もありますので、ご一報頂ければ本人と直接ご相談させていただきます。よろしくお願ひ致します。

ンターテニスコートで行われた。男子347人、女子71人の計418人が出場。男子75歳以上ダブルスで柳原武夫(80)と桐生市広沢町、桐生ローン所属の福田興司(75)と太田市のペアが逆境と強敵を制して2戦2勝の好成績を上げて優勝した。準決勝で柳原・福田ペアは山川巖・中澤雅二郎(高崎・渋川)と対戦し、11のセットから挽回し、8-2で勝利した。決勝では興石文麿・中沢邦夫(高崎・太田)と対戦した。興石は、日本プロテニスプレーヤーのバイオニアとして活躍した石黒修氏と組んで全国優勝、ジャパンシングルスで2回の栄冠に輝いた強敵だという。

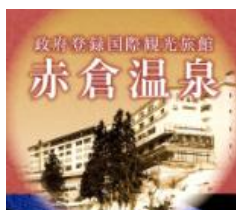
**腰痛はねのけ 大激戦を制す**

柳原は持病の腰痛が再発して不調の中、ゲーム序盤から2-5と劣勢に立たされた。だが、ここから挽回。6-6と追いつき、もつれ合うように7-7、8-8と試合は進行。特別ルール適用で7ポイントのタイブレークで柳原がホレーを決め、大激戦を制し、9-8で勝利。ゲーム終了直後、興石は「県内で初めて負けた」ともらしたという。

柳原は、この4月の那須オープンで優勝したが、持病の腰痛が再発。その分、得意のサーブや思い切りのいいボレーでカバーしたが、「80歳で75歳以下クラスでプレーするのはもう無理」と柳原。一方、福田は今年のシニア全国大会で5勝1敗で4位入り、好調を維持。興石氏のペア相手の中沢も練習不足がたたって不調だったため、「互いにパラシスが取れて熱戦となった」という。

秋の親睦旅行の予告と参加のお願い・・・ 今年は 新潟県妙高市「赤倉温泉」

菱の実会「秋の親睦旅行」のご案内です。文豪に愛された誉れ高き名湯、妙高山の美しい風景、そしてお宿は「ホテル太閤」(第一級防災設備完備、政府登録国際旅館、客室全62室)今からスケジュール調整頂き、万障繰り合わせてご参加下さるようご案内申し上げます。女性の方の参加もお待ちしております。くわしくは、次号でご案内いたします。



- |          |                  |      |
|----------|------------------|------|
| 1. 日程    | 10月16日(木)～17日(金) | 1泊2日 |
| 2. 方面    | 新潟県妙高市「赤倉温泉」     |      |
| 3. 宿泊ホテル | 「ホテル太閤」          |      |
| 4. 参加費用  | 見積もり検討中です。       |      |